

フレツシユ名曲コンサート

# ストラヴィンスキー

蘇る。何度でも。

指揮  
梅田俊明



©K.Miura

- モーツァルト 歌劇『フィガロの結婚』序曲 K492
- シューマン ピアノ協奏曲 イ短調 op.54
- ボロディン 歌劇『イーゴリ公』より「だったん人の踊り」
- ストラヴィンスキー バレエ組曲『火の鳥』(1919年版)

※曲順、曲目は変更になる場合がございます。

2022(令和4)年

# 2/13

15:00開演  
[日] (14:15開場)

## 練馬文化センター 大ホール

ピアノ  
秋山紗穂



©S.Imura

管弦楽

## 東京都交響楽団



チケット料金 (全席指定) S席 3,800円 A席 3,000円

練馬区文化振興協会 友の会会員 S席 3,420円 A席 2,700円 (2枚まで)

学生券 25歳以下 要学生証提示

※各料金の半額でお求めいただけます。  
※他の割引サービスと併用できません。  
※詳しくはホームページまたはお問い合わせください。

2021年11月4日(木) 10:00～ 電話・WEB予約受付開始 (窓口販売は11月5日より)

予約電話 03-3948-9000 (10:00～17:00)

WEB <https://www.neribun.or.jp/nerima.html> (要利用登録【無料】)

練馬文化センター・大泉学園ゆめりあホール窓口 (10:00～20:00)

※予約初日は座席をお選びいただけません。※窓口販売は、11月5日(金) 10:00より行います。ただし、予約初日に売完した場合、取扱いがございません。※車いす席、難聴者イヤホンをご希望の方は、予約電話までお申し込みください。※本公演は公演中止、延期以外での払い戻しは行いません。あらかじめご了承ください。

お問合せ:練馬文化センター Tel.03-3993-3311

主催:練馬文化センター(公益財団法人 練馬区文化振興協会)/公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館) 企画協力:東京オーケストラ事業協同組合 後援:一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

音楽は、芸術は、決して滅びない。

不滅の魂と共に、

蘇る。何度でも。



## 梅田 俊明 (指揮)

*Toshiaki Umeda*

1984年桐朋学園大学音楽学部卒業。86年同研究科修了。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の各氏に師事。83、84年にはジャン・フルネ氏にも学ぶ。86年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し研鑽を積んだ。帰国後、日本センチュリー、仙台フィル、神奈川フィルの指揮者を歴任。NHK響、読売日響、東京都響、東響、日本フィル、新日本フィルを始め、国内主要オーケストラと長年にわたり共演を重ねている。2000年より仙台フィル常任指揮者に就任。オーケストラの発展に情熱を注ぎ込み、06年3月までその任を務めた。06年には大ブームとなったドラマ「のだめカンタービレ」に演奏及び指揮指導で参加し、注目を集めた。国内だけでなく96年には南西ドイツ・フィル、スロヴァキア・フィルの定期演奏会にも出演しいずれも好評を博した。的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼が厚い。桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師。

©K.Miura



## 秋山 紗穂 (ピアノ)

*Saho Akiyama*

2019年東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞。ピティナ・ピアノコンペティション特級銅賞。2012年ショパン国際ピアノコンクール in Asia 中学生部門アジア大会 金賞及びソリスト賞。2013年ウィーンマスタークルゼバウル・パドゥーラ＝スコダ氏のクラスのオーディションに合格、氏の推薦によりウィーンでの演奏会に出演。2014年横浜みなとみらいホール主催 コンチェルトソリストオーディション第1位、NHK交響楽団員を主に結成されたオーケストラと共演。2015年秋篠宮妃殿下ご臨席のもと、青少年のための国際福祉コンサートに出演。シンガポール大使館に推薦され、常陸宮両殿下、各国在日大使、政財他各界の方々ご臨席の慈善晩餐会にて演奏。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団等と共演。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を卒業。前学長 宮田亮平賞受賞。現在、同大学院修士課程に在学中。伊藤恵氏に師事。ロームミュージックファンデーション奨学生。

©S.Imura



## 東京都交響楽団(管弦楽)

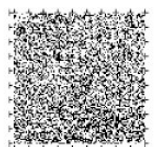
*Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra*

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立(略称:都響)。現在、大野和士が音楽監督、アラン・ギルバートが首席客演指揮者、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。定期演奏会を中心に、都内小中学生のための音楽鑑賞教室(50回以上/年)、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での出張演奏、福祉施設への訪問演奏の他、2018年からは、誰もが音楽の楽しさを体感・表現できる「サラダ音楽祭」を開催するなど、多彩な活動を展開。「首都東京の音楽大使」たる役割を担い、これまで欧米やアジアで公演を成功させ、国際的な評価を得ている。2015年11月には大野和士の指揮でヨーロッパ・ツアーを行い、各地で熱烈的な喝采を浴びた。2021年7月に開催された東京2020オリンピック競技大会開会式では、「オリンピック賛歌」の演奏(大野和士指揮/録音)を務めた。

## 練馬文化センター

練馬区練馬1-17-37

西武池袋線、西武有楽町線、都営地下鉄大江戸線  
「練馬駅」中央北口より徒歩1分



音声コード